

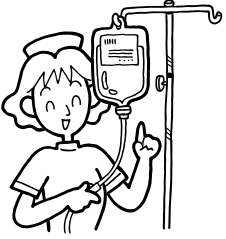
緊急帝王切開術で入院された方へ

患者番号:



患者氏名:

様



		当日	
日付	手術前	手術後	
目標	手術や手術後のことに関してわからないことがあれば質問し、安心して手術に望みましょう。	少しずつ体を動かしていきましょう。	
注射	手術室まで持続して点滴があります。 	翌日まで持続して点滴があります。	
検査	必要に応じて、胸のレントゲン・心電図を行います。		
処置	深部静脈血栓症予防のための弾力ストッキングを履きます。 手術室入室前に術衣に着替えます。 適宜、体温・血圧を観察します。 適宜、赤ちゃんの心音とお腹の張りの検査を行います。	心電計・血圧計を付け、持続的に観察します。 適宜、創痛・後陣痛・悪露などを観察します。 術後の痛み止めのために、背中に細いチューブが挿入されることがあります。 持続的な痛み止めですが、操作は看護師が行いますので、ご自身では操作しないでください。	
食事	<u>食事や水分はとることができません。</u>	食事は食べられません。 帰室後、6時間以上経過したら少しずつ水分をとりましょう。	
安静	病棟内安静ですが、なるべく室内でお休み下さい。	ベッド上安静です 足が動くようになったら、少しずつ体を動かしていきましょう。	
排泄	トイレをご使用下さい。	手術室でおしこの管を入れます。	
清潔		ベッド上で洗面をしましょう。 2～3時間おきにパット交換を行います。	
説明	帝王切開に関する説明および同意書にサインをし、スタッフにお渡し下さい。 バスタオル1枚・フェイスタオル1枚をご用意ください。 お産セットをお渡します。	出生証明書・母子手帳の説明があります。	

※これはあくまでも予定です。場合によっては予定通りにいかないこともありますので、ご了承ください。

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	
目標	座ったり、歩く練習をしましょう。 夕方にトイレに行き、排尿しましょう。	体調に合わせて授乳室に行き、赤ちゃんの抱っこや授乳に慣れましょう。	赤ちゃんの授乳、オムツ交換、乳房の手入れなどが出来るようになります。	退院に備えて分からないことは解決しておきましょう。				
内服	食事開始の時から便を調整するお薬を飲みましょう。 ※退院時に処方希望される場合には、退院診察のときにお伝え下さい。							
注射	点滴があります。							
検査	採血があります。				採血と尿の検査があります。			
処置	適宜、体温・血圧の確認を行います。 適宜、創痛・後陣痛・悪露の観察を行います。 乳房・乳頭状態の観察を行います。 創痛・後陣痛が強い場合にはスタッフにお伝え下さい。痛み止めを使用します。(薬のアレルギー、喘息の方はスタッフにお伝え下さい) 弾力ストッキング着用中は、脚の皮膚状態の観察を行います。(弾力ストッキング着用中、皮膚に痛み等あるときは、スタッフにお伝え下さい)							
					傷の処置をします。 弾力ストッキングを脱ぎましょう。	医師の退院診察があります。		
食事	帰室後、6時間以上経過したら少しずつ水分をとりましょう。 ()から食事が始まります。 食事は、全粥食1回の後、分娩食に変わります。	分娩食 退院までにお祝い膳が夕食に1回あります。 水分は2リットル程度/日を目安に摂るようにしましょう。						
安静	・手術後12時間程度を目処に、少しずつベッドを起し、体を慣らしましょう。 ・トイレまで歩きましょう。 ・体調を見ながら少しずつ座る練習、立つ練習をしましょう。 ・歩行できるようになったら、授乳室へ行きましょう。	授乳以外はなるべく体を休めましょう。 最初は3時間毎または赤ちゃんに合わせて授乳をしましょう。 母児同室を希望される方はお気軽にご相談下さい。						
排泄	トイレに歩行後、おしっこの管を抜きます。それ以降はトイレに行きましょう。	約3時間毎にトイレに行き、パットを交換して清潔にしておきましょう。						
清潔	体を拭きます。	体を拭きます。	シャワーに入ります。					
説明				沐浴DVDを観ます。			希望される方は沐浴実施ができます。	退院は午前中となっております。
	退院に向けてのお話があります。(退院までの月・水・金のいずれかで行います。)							

※これはあくまでも予定です。場合によっては予定通りにいかないこともありますので、ご了承ください。

福井県立病院 産科 緊急帝王切開術で入院された方へ 2022年3月改訂